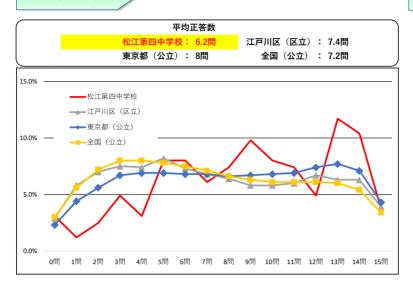
## 令和7年度全国学力·学習状況調査 結果分析表 【数学】 松江第四中学校

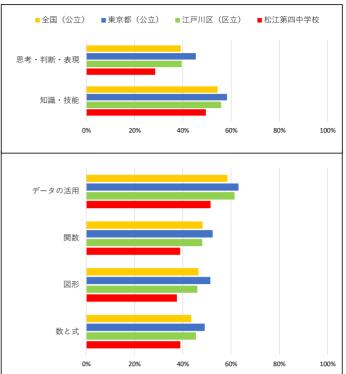
#### 正答数分布



#### 【平均正答率の差】

松江第四中学校	41%
江戸川区 (区立)	49%
東京都(公立)	53%
全国 (公立)	48.3%
都との差(ポイント)	-12.0

#### 「領域別」の結果



#### 四分位における割合(都全体の四分位による)

上位	•		→ 下位	
数学	A層	B層	C層	D層 AB層割合の推移
数学	12~15問	8~11問	4~7問	30.0% 0~3問
松江第四中学校	11. 7%	25. 2%	32. 6%	30. 5%
江戸川区(区立)	23. 2%	24. 0%	29. 6%	23. 2%
東京都 (公立)	26. 5%	27. 0%	27. 5%	19. 0%
全国 (公立)	20. 9%	25. 1%	30. 2%	23. 8%
			15.9%	
四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。			0.0% R 6 R 7	

**→**A層 → B層



各領域における、全国平均正答率及び、全国の肯定的回答合計値を基準とした場合の、本 校の様子。

# 数学平均正答率 数学への関心 基本的生活習慣 対話的な学び 自己有用感 主体的な学び 規範意識 ■全国 ■本校

# 《チャートの特徴》

平均正答率以外の項目値は全国平均と大きく変わらない。主体的な学び の項目はむしろ全国平均を上回っている。こうした肯定的な資質が得点 力向上につながるよう生かしていく。

# 《家庭・地域への働きかけ》

・三者面談などによる保護者との情報共有、連携、・規則正しい生活習 慣の確立、・計画性習得に向けた段階的支援、・家庭学習の課題提供、

### 《現状把握》

### ●AB層の割合と取組内容について

A層の割合は2.2ポイント減少したものの、B層が9.3ポイントと大きく 増加したため、AB計では7.1ポイント増加した。

・習熟度別少人数学習(補充的学習、発展的学習)、・授業の「めあ て」と「まとめ」の明示・説明の共通実践、・「江戸川っ子study week」の全校実施、・放課後学習教室、・家庭学習課題の提示

### 《学校の取組》

・教員の指導力向上

・授業研究週間の設定(年2回、全教員が他の授業を参観)、・学校で 設定したテーマによる校内研修会(外部講師招聘)、・他校や外部機関 など学校外での研修参加

・学力把握、・補充的な学習の指導、・授業内での反復練習、・実生活 における事象と関連を図る授業、・家庭学習の課題提供、・ICTを活用 した授業、放課後字習教室、・定期考査前の質問教室

### 学習習慣の確立

・規則正しい生活習慣の確立、・計画性習得に向けた段階的支援、・家 庭学習の課題提供、・三者面談などによる保護者との情報共有、連携

# ・AB層の育成

・学力把握、・習熟度別少人数学習(補充的学習、発展的学習)、・授 業の「めあて」と「まとめ」の明示・説明の共通実践、・「江戸川っ子 study week」の全校実施、・放課後学習教室、・家庭学習課題の提 示、・ICTを活用した授業